

## 2021年度\_\_事業所における自己評価結果「放課後等デイサービス」

公表：令和4年2月21日

事業所名：からふるtoys

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		スタッフ間で打ち合わせをし、スペースを上手に使う工夫をしている。	高学年のお子様が多いと、運動スペースを確保することが難しいタイミングがございますが、時間を分ける、課外に運動に行く等で対応をさせていただいております。
	2	職員の配置数は適切であるか	7				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	1	スタジオが2階にあり、階段が少し怖いという声を聞くため、手を繋いで降りる、お手伝いをする等で対応している。	スタジオが2階の為、急な階段がありご迷惑をおかけしている部分がございます。大変申し訳ございません。ベビーカー等運ぶお手伝いもさせていただきますので、お声がけください。子供用トイレの準備がございませんでしたので、検討させていただきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			目標設定と振り返りを定期的に行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	6		1		今年度開所の為、次年度より取り組んでまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	1		今年度開所の為、次年度より取り組んでまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		6	研修の場で、様々な方からの意見をいただき、業務改善につなげている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			定期的に研修を行うことで、資質向上に努めている。	スタジオでの療育内容の研修や、外部研修参加等資質向上に取り組んでおります。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			お子様の現状、保護者様のニーズを鑑み、スタッフ同士で話し合っており、個別のサービス計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			定められているアセスメントツールを使用し、適切なアセスメントを行っている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		スタッフ間で意見交換をしながら行っている。	複数人でのプログラム考案に取り組み、様々な角度からアプローチをかけることができるよう今後も継続して取り組んでいきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			担当制ではないため、前回担当したスタッフから情報の共有をしてもらったり、提供記録を確認したりしながら工夫をしている。	日々プログラムをスタッフで共有し、療育の幅を広げられるよう取り組んでおります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6	1			長期休暇には課外でのイベントを計画したり、季節に沿った工作イベントを実施したりしております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				お子様の課題や現状に合わせて、支援計画の作成を行っております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		当日の役割分担について、表を用いて確認したり、ミーティングを実施したりして共有を行っている。	活動スペースの確認や、療育内容の共有等スタッフ間で話し合い検討しております。今後も継続して、より良い療育を提供できるよう取り組んでまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		メンター制度を導入し、話しやすい環境づくりを心がけている。大きな内容に関しては皆で共有するが、当日の様子等さらに話し合える時間があると良いと感じる。	時間ごとにお子様の入れ替わりが多く、時間確保が難しい場面もございますが、より話し合う時間を作り、より良い療育を提供できるよう工夫してまいります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			療育終了後に、必ず提供記録を記入している。記入した記録を基に、次回の療育内容を検討している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			定期的にモニタリングを行うことで、お子様一人ひとりに適した支援を提供できるよう心掛けている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7				ガイドラインの研修を行い、どのような支援が必要であるかスタッフ間で共有しております。お子様に合ったアプローチの方法を今後も検討し、実施していきます。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				児童発達管理責任者が参画しております。必要に応じて、療育担当者にも参画を促します。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		1		全てのお子様に対して、学校との連携を行えているわけではございませんが、必要に応じて対応しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	2		お子様によって、必要に応じて療育機関と情報交換等をさせていただきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	4		今年度の開所の為、来年度以降必要に応じて、情報共有や相互理解を図らせていただきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	6		今年度の開所の為、来年度以降必要に応じて、情報共有や相互理解を図らせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	7				研修に参加する機会があれば、受けるようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		3		近所の公園で活動をする際に、交流する機会がございます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6		1		主に、管理者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				フィードバックの際に、日頃の様子を伺い、相互理解に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7				待合スペースに告知の掲示物を貼り、保護者の方にプログラムの存在をお伝えしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7				ご契約時及び変更・更新があり次第、随時ご説明させていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				フィードバックの際に、話す時間を設けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5		現在、保護者会等は行っておりません。
	33	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				スタッフ内で共有し、対策等を話し合い、動くようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				3ヶ月に1度ほどのペースで、会報を発行している。スタジオの様子や、イベントの報告、各種案内を掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7				SNSに写真を掲載する場合は、保護者様に同意を得てから掲載している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				お子様とは療育内で沢山やり取りを行うようにしている。保護者様とは、フィードバック時や来所時に情報の共有を行うようにしている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		1		開所イベントでは、利用者様以外の方にも参加して頂き、多くの近隣住民の方と交流することができた。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7				研修等を行うことで対応している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7				定期的に研修が行われている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7				研修を行うことで、職員間で共有を行っている。

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	2		基本的には、食物の提供をしておりません。 イベント等で、食物の提供を行う際は、十分に留意致します。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			毎月ヒヤリハット事例をまとめ、スタッフ間で共有している。	